

It's possible

都城泉ヶ丘高校男子ハンドボール情報紙第9号

平成19年2月13日

発行責任者 戸高慶三

九州高等学校選抜大会 悔しい結果で終わる！

第35回九州高等学校ハンドボール選抜大会が2月10～12日の日程で佐賀市を中心に開催されました。都城泉ヶ丘高校男子ハンドボール部は12年ぶりにこの大会に出場しました。しかし、1勝もすることができず残念な結果に終わりました。改めて他県のレベルの高さと自分たちの力の無さを痛感しました。しかし、敗れたとはいえ全ての部員が大会を通して貴重な経験をすることができました。この経験を今後の部活動及び学校生活に活かしながら、約3ヶ月後の高校総体を目指して今後とも努力を重ねて欲しいと思います。頑張れ！泉ヶ丘男子ハンドボール部！

<試合結果>

2位グループ1回戦

泉ヶ丘 10 (7-21) 45 興南 (沖縄)
3-24

内容：全国高校総体2連覇中の興南高校に対して、自分たちの力がどこまで通用するか、と意気込んで試合に臨んだ泉ヶ丘。しかし、やはり興南は強く完敗であった。開始早々、興南の1:2:3DFに対して泉ヶ丘は攻め手が無くミスを連発、逆速攻を食らって6連続失点。7分過ぎに天水、山下諒で2点返すが、その後、泉ヶ丘の連続退場でさらに点差が広がった。後半も3点返すが精一杯、35点という大差で敗れた。

2位グループ敗者戦

泉ヶ丘 20 (10-14) 28 鹿町工業 (長崎)
10-14

内容：開始早々PT、逆速攻で連続失点の泉ヶ丘。天水のポストで追いかける展開になる。前半中盤、相手の連続退場と平安の活躍で泉ヶ丘が連続得点。しかし、大事なところでシュートミス、前半4点差で終了。後半、泉ヶ丘はDFシステムを変更。17分過ぎまで5点差。しかし、そこから6連続失点。泉ヶ丘はその間のシュートミスを連発。結局、8点差で敗れる。シュート力の違いを感じた試合であった。

★感謝★

九州大会出場に際しまして、多くのOBそして3年生の保護者の皆様から多額の寄付金を頂きました。顧問及び部員一同、非常に感謝しております。おかげさまで、部員全員が九州大会に参加することができました。本当にありがとうございました。部員達はこれからも泉ヶ丘ハンドボール部の一員として、OBの皆様に感謝しながら、そして誇りを持ちながら練習に取り組んで行きます。今後ともよろしくお願いいたします。